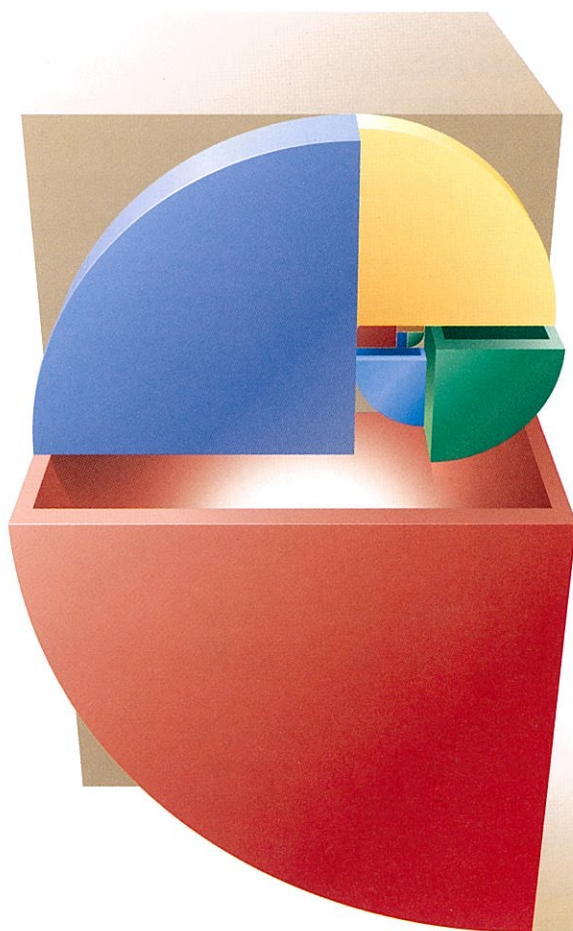


福岡産業デザイン賞 受賞商品集

FUKUOKA DESIGN AWARD 2003





福岡県知事
麻生 渡

第5回福岡産業デザイン賞受賞企業ならびに受賞デザイナーの皆様おめでとうございます。アジア諸国の台頭の中で、我が国の企業には商品の付加価値を高め、差別化を図ることが強く求められており、その手法としてデザインの活用は極めて重要です。幸い本県は全国有数の優れたデザイン人材の集積地であり、デザインを活用する機会に恵まれています。

そこで、本県では、県内企業にデザインをもっと身近な資源として活用していただけるよう、県産業デザイン協議会と連携して事業を進めています。

今後、ますます企業とデザイナーとの協働作業による商品づくりが進み、福岡県から世界に通用する魅力ある商品が生まれることを期待しています。



福岡県産業デザイン協議会
会長 **水口 敬司**

福岡県産業デザイン協議会では、福岡県の企業に、デザインで商品の付加価値を高め、競争力を高めていただくため、「福岡産業デザイン賞」を中心に「売れるものづくり」を推進してまいりました。売れる商品の開発には、企業自らがデザインを理解し、商品開発に活用していくことが重要です。5回目を迎えた今年度は、そのような企業とデザイナーとの協働による商品が多数受賞されています。

今後とも、商品開発に意欲的に取り組む企業を支援してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

受賞商品一覧

FUKUOKA DESIGN AWARD 2003

賞名	部門	商品名	企業名
大賞		あんしんなタオル	宮原タオル(株)
優秀賞	地域文化部門	時の灯シリーズ「ツイスティー・木星」	(有)アサヒ突板工業
	マテリアル部門	アグリスイちご高設栽培システム	(株)アグリス
	テクノロジー部門	ノンパッキンヘルール	ToKiエンジニアリング(株)
	環境・福祉部門	LIMIX(ライミックス)	田川産業(株)
		スーパーエコ「紙ワザ」	安田工業(株)
	ライフスタイル部門	結(YUI)#002	(有)貞苅産業
	インターフェース部門	筑前博多丹念石鯨「つるとささり」	(有)オフィスK
奨励賞	テクノロジー部門	プレススクラップ水平搬出システム「ピクシー」	松本工業(株)
		Let'sピアノ(AW-860)	(株)イーケイジャパン
		40kHz超音波スピンドルユニット	(株)岳将
		全自動血圧計FT-1100	(株)パラマ・テック
		トルネーダー(TORNADOR)	(株)理研
	環境・福祉部門	エイブルチェアタイプII	(株)有園製作所
		エコバイオ・ブロック EBB wave	コヨウ(株)
		雨傘除水器 かざからっと	昭和鉄工(株)
		パブリックタワー	日本乾溜工業(株)
		パシーマバスタオルサイズ	龍宮(株)
	ライフスタイル部門	サイコロ枕・角枕	(株)イケヒコ・コーポレーション
		紫野工房 草木染めカーディガン・スカート	西村織物(株)
	インターフェース部門	出島ギヤマンワイン	(株)巨峰ワイン
		沖縄自然草鯨「黒糖、月桃」、「ウコン、びわの葉」	まるは油脂化学(株)

平成 11 年度にデザインを活用した商品開発の促進を目的に創設された本表彰制度は、5 年目を迎えました。今年度は、私たちの生活を取り巻く幅広い分野から 80 件 (62 社) の意欲的な開発商品や製品などの応募がありました。特に、過去に応募や受賞実績のある商品等にデザイン活用を試みられた応募が例年以上に多く、本事業の継続性の意義を感じさせる審査となりました。

審査は、「商品の市場性」「地域産業への影響力」「デザインの独創性・新規性・先導性」を選考基準に、評価のポイントを昨年の 5 部門から以下の 6 部門に区分し直し、書類および実物、概要パネルなどによって審査を行いました。また、部門を増やした今年度は、審査員も増員して 8 名で審査にあたりました。

- 地域文化部門……………工芸的価値があり、地域に貢献している商品など。
- マテリアル部門……………ビジネスの可能性を広げ、その波及効果が大きい素材・部品など。
- テクノロジー部門……………技術面や性能面が優れている商品・製品など。
- 環境・福祉部門……………地球環境にやさしい、生活福祉の向上につながる素材・商品・製品など。
- ライフスタイル部門……………新しいライフスタイルを提案している商品など。
- インターフェース部門……………パッケージ等ユーザーとのインターフェースに優れている商品など。

1 次審査は、各応募内容の確認と書類審査、そして 2 次審査用の目安のための部門分けを行いました。2 次審査は、1 次審査での事前資料を基に各審査員が実物やパネル等を照査して入賞候補案を仮選定した後、部門別に審査員 2 名ずつに分かれて、応募商品説明を受けながら審査委員からのコメントを含めた質疑応答による詳細な公開審査を行いました。その後、公開審査結果を踏まえての審査員による協議を経て、共通して評価が高かった 22 件の入賞候補案を選定し、さらにその中から各部門別に優秀賞 7 件、奨励賞 14 件を、そして大賞 1 件を選びました。大賞と優秀賞は、まず入賞候補 22 件の内、各部門別で 1 から 2 件、特に高い評価が得られた 8 件を絞り、さらにその中からデザイン活用度と総合力に優れた大賞 1 件選出し、残りを優秀賞 7 件 (環境・福祉部門 2 件、他各 1 件) としました。奨励賞 14 件の内訳は、応募件数や完成度などが部門毎に偏りがあるために、テクノロジーと環境・福祉部門各 5 件、ライフスタイルとインターフェース部門各 2 件、地域文化部門、マテリアル部門は残念ながら該当なしという結果でした。

大賞を受賞した「あんしんなタオル」は、誰もが安心して使えることを開発コンセプトに据え、日用品として欠かせないタオルの製造段階からデザイン開発に至る一貫したユニバーサルデザインとインターフェースデザインの成果が、審査員全員一致で最も高い評価を得ました。また「あんしんなタオル」は、関連商品が過去 2 カ年で 2 度の奨励賞を受賞するなど、これまでの実績を活かしながら着実にデザイン性能を向上させて訴求効果の高い商品に結実させたことが大賞に値すると判断されました。部門別では、時代を反映した環境・福祉部門が多数の応募と多数の受賞を果たしました。このことは、環境・福祉産業が機能面での開発が優先される段階からモノの価値を加えたデザイン活用の開発段階に移行しつつあり、その成果が現れ始めたといえます。マテリアル部門とテクノロジー部門は、精緻な機能美が評価され、応募件数に比べ受賞件数の割合が高く、この結果は、福岡地域の産業の礎ともいえるこれらの部門における、永年培ってきた独自の技術を製品化に結びつけるデザイン活用の方向を示唆するものです。ライフスタイル部門とインターフェース部門は、例年に比べ応募数の割に受賞が少なかったといえます。これらの部門にかかわる生活用品・用品が成熟産業であることから、より一層、地域性を活かした次代の生活シーンを創出するデザインの完成度が期待されます。地域文化部門は、例年よりも応募数が少ないために受賞が限られてしまいました。この部門は、マテリアルやテクノロジー部門に並ぶ福岡地域を牽引する産業でもあり、次回には、デザインを活用した多数の応募が望まれます。

第 5 回福岡産業デザイン賞は、例年以上に「ふくおからしさ」を表出した大賞と優秀賞、そして奨励賞が選ばれました。特に、今回の受賞商品等には、過去惜しくも受賞を逃したもののデザインを活用することによって成果をあげられた企業が多くありました。また、初めて応募された中にも、技術開発など機能面での独自性に優れた商品等が散見されました。デザイン活用とは、モノの機能に人の感性を融合させることによって、物的なモノを私たち人間生活に結びつける、つまりは市場に受け入れられる価値のあるモノへと変換することと考えます。来年度も、「ふくおからしさ」を創出する人間生活へ語りかける商品や製品が多数応募されることを期待しております。

審査委員長 森田昌嗣 (九州大学大学院芸術工学研究院・教授)



- 商品名 あんしんなタオル
- 企業名 宮原タオル(株)
〒839-1233 田主丸町大字田主丸145-2
代表取締役社長 宮原良次
TEL 09437-2-3232 FAX 09437-2-0345
URL <http://www.miyahara-t.com>
E-mail miyahara@jb3.so-net.ne.jp
- デザイナー (有)NT DESIGN 長峰秀鷹
垣田健一郎デザイン事務所 垣田健一郎
(株)利助オフィス 手島裕司

- 審査講評
一般的なタオルは、柔軟剤などの化学薬品を多用しているために、敏感肌の人などには使用しづらいものであった。この商品は、赤ちゃんから肌の敏感な人、そしてお年寄りまで安心して使える、化学薬品を使わずに、優れた吸水性と天然の柔らかさを実現したタオルであり、またその包装にも環境と人に配慮した工夫が施されている。
本商品は、過去に2度関連商品が奨励賞を受賞しているが、今回、これまでのタオルの機能面に重視した開発からデザイン面での開発を積極的に進め、あらゆる人々に安心して使える自然素材・製造方法というコンセプトを、お年寄りにも読みやすいオレンジの地に大きなフォントを使って直裁に伝えるグラフィックの処理と、説明型の商品である点を考慮した販促ツールの提案・制作が大きな効果を上げている。以上のように、明解なコンセプトに基づき、製造段階からデザイン開発に至る一貫したユニバーサルデザインそしてインターフェースデザインの成果が大賞に値すると高く評価された。

地域文化部門



- 商 品 名 時の灯シリーズ「ツイスター・木星」
- 企 業 名 (有)アサヒ突板工業
〒831-0005 大川市向島9 1 6-4
取締役社長 笈島義郎
TEL 0944-87-1102 FAX 0944-87-1042
URL <http://www1.ocn.ne.jp/~tukiita/>
E-mail asahit@bronze.ocn.ne.jp

■審査講評

突板の割れや変形等の欠点を透過性の高いフィルムに張り合わせる技術により、天然素材の突板を透かして得られるやさしい光空間を演出するスタンド照明とペンダント照明にシリーズ化した商品である。

一般的には家具に用いられる突板技術を、家具以外の用途に活用するために公的研究機関や教育機関と連携をとってデザイン開発に取り組み、製品化に結びつけたことが高く評価された。また、突板シートの柔軟な加工性を最大限に活用して自由な発想での造形が展開できるデザイン開発の指向性にも評価が得られた。ただし、別々に応募された商品個々の評価は今後のデザイン精度の高度化を期待することとし、シリーズ化の取り組みが優秀賞に値すると判断された。

マテリアル部門



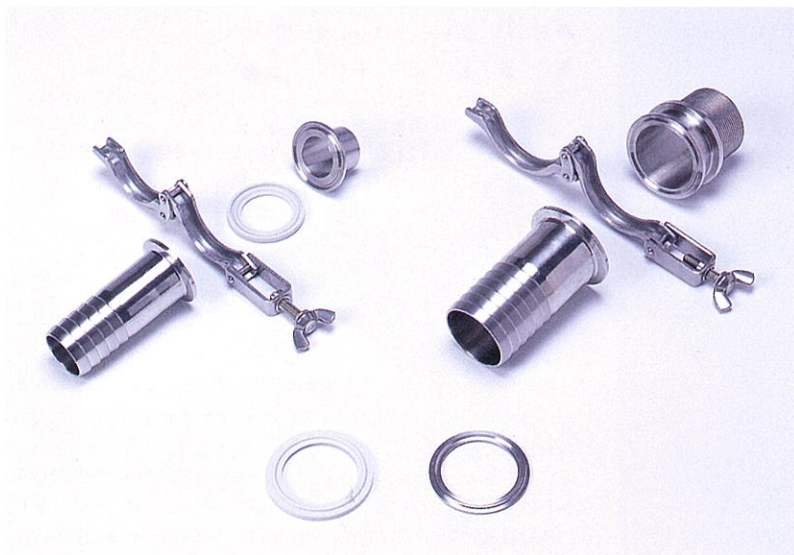
- 商 品 名 アグリスイちご高設栽培システム
- 企 業 名 (株)アグリ
〒834-0055 八女市大字鵜池477番地-1
代表取締役 中村裕之
TEL 0943-30-1177 FAX 0943-30-1178
URL <http://www.aglis.co.jp/>
E-mail ryosuke-hara@aglis.co.jp

■審査講評

従来のいちご土耕栽培では、農業従事者が腰を曲げる姿勢で過重な作業をしいられることが多かった。これを解決するシステムとして、高設栽培の提案があったが、これら従来型はパイプを垂直に配置し、斜材は溶接構造とするものが一般的であった。

この製品は、組立式の自立タイプであり、上からの荷重はもちろんのこと、横からの荷重にも耐えられるように改善されており、組立作業性に優れ、果実を太陽光に向ける角度調節可能なパーツなどにも工夫がみられる。また、培養土保持シート（特許取得済）の使用により、灌水頻度を大幅に減少させることができ、農作業の負荷を軽減化する農業資材として優れている。以上のように、現状の課題を一つひとつ着実に改善するための開発を進め、完成度のある製品に結実させたことが高く評価された。いちご栽培農家はもちろん、観光農園、身体に障害のある人たちの農園経営用のシステムとして、広く普及することが期待される。

テクノロジー部門



- 商品名 ノンパッキンヘルール
- 企業名 ToKiエンジニアリング(株)
〒812-0014 福岡市博多区比恵町1番18号
東カン福岡第二ビル4F
代表取締役 小柳 悟
TEL 092-452-8678 FAX 092-436-5859
E-mail info@toki-eng.com

審査講評

従来は、ホースまたは配管継手には、パッキンを用いてボルト等で締付けるのが一般的であった。この方式では、食品製造業、化粧品製造業など、配管設備の洗浄が日常的に必要な業界では、作業性並びにパッキンの摩耗、破損等による異物の混入事故に悩まされて来た。

本製品は、継手フランジ部に環状対応溝と、それに対向する環状で傾斜面を持った突起を設け、突起の傾斜面と溝の入口角縁とを圧接することで、液漏れを精密に防止する。また、フランジを環状バンドによりワンタッチで締付ける構造として、洗浄作業、組立作業を大巾に向上させた。継手は構造が簡単でありながら、精密な加工技術でパッキンを不要とし、ワンタッチで締付けられる継手構造を提案した技術開発力と機能美を追求した精緻なデザイン処理に優れ、業界に与えるビジネスのひろがりを感じさせる優秀賞にふさわしい製品であると高く評価された。

環境・福祉部門



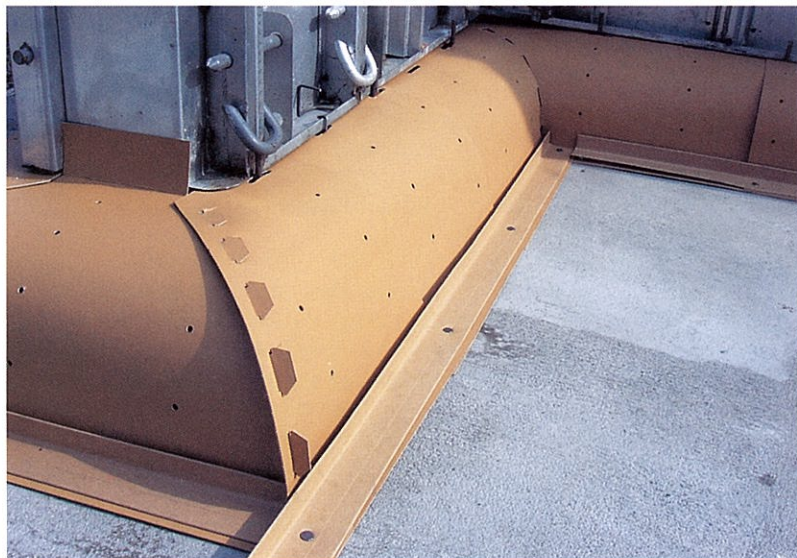
- 商品名 LIMIX (ライミックス)
- 企業名 田川産業(株)
〒826-0041 田川市大字弓削田1924番地
代表取締役 行平信義
TEL 0947-44-2240 FAX 0947-44-8484
URL <http://www.shirokabe.co.jp>
E-mail taniguchi@shirokabe.co.jp
- デザイナー (株)ピー・イー・デザイン
〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-22CSビル3F
代表取締役 坂口和夫

審査講評

ライミックスは、日本古来の漆喰を原料に、その物性をそのままに真空高圧成形によってタイル・ブロックに固化させる不焼成型により、製造段階および廃棄後も再利用が可能な環境負荷が少なく人にやさしい、画期的な新素材による開発製品である。

デザイン面での特徴は、彩色性、異素材混入、多様な表面処理が可能で、特に焼成タイルでは難しい高い寸法精度の確保、さらに成型後の穴あけなどの後加工にある。デザイン開発では、漆喰の滑らかなしっとりとした質感を發揮する白色を基調としたスタンダードな製品化と、焼成タイルには表現しづらい独自のカスタマイズの可能性を試みている。カスタマイズは製品化への完成度よりも、ユーザー(特に建築家やデザイナー)に、焼成タイルの常識を越えた不焼成のライミックスによる空間・環境デザインへの幅広い展開が期待できる。過去、新素材が新たなデザインを生み出したように、わが国の気候風土に適した伝統的素材を新素材に組み換えた本製品は、デザイナー達の創造性をかき立てる新たなライフシーンを描くキャンバスとなる製品として高く評価された。平成15年度グッドデザイン賞/中小企業庁長官特別賞受賞。

環境・福祉部門



- 商品名 スーパーエコ「紙ワザ」
- 企業名 安田工業(株)
〒805-0002 北九州市八幡東区枝光2丁目7-7
専務取締役工場長 西村精一
TEL 093-662-6525 FAX 093-662-6537
URL <http://www.yzd-kk.co.jp/>
E-mail n-araki@ysd-kk.co.jp
- デザイナー 上村紙業(株)
〒803-0845 北九州市小倉北区上到津3丁目4-1
代表取締役社長 上村篤弘

■審査講評

従来、住宅基礎の施工においては、木材型枠が使われることが多く、コンクリートの打設を2回に分けて行い、打設後も木製型枠の残材や廃棄物が発生してしまう。この製品は、木製型枠の工程とコンクリート打設の効率化を図り、古紙100%の材料を使用した基礎コンクリート打設型枠を考案したものである。

木材資源の有効活用による古紙型枠は、素材の特性である軽量さやコンパクト化を実現し、簡単に組み立て施工することができるように型枠のデザインが施されている点と、打設後は、そのまま埋め戻すことができるため環境負荷の少ない製品でもあることが高く評価された。また、本製品は、鉄・紙・建築に関わる企業が協働する異業種交流によってデザイン開発された成果であることも特筆すべき評価点であった。

ライフスタイル部門



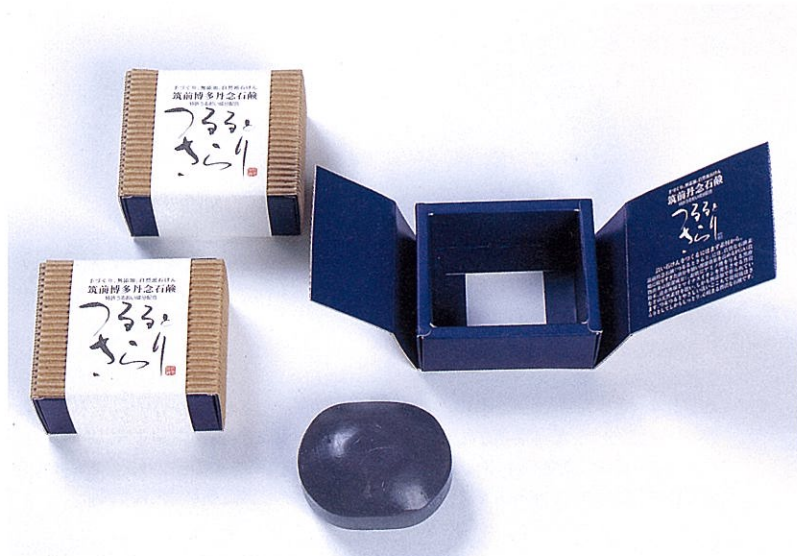
- 商品名 結(YUI) #002
- 企業名 (有)貞刈産業
〒831-0005 大川市向島880-5
代表取締役社長 貞刈幸広
TEL 0944-86-4515 FAX 0944-86-4299
E-mail info@sadakari.co.jp
- デザイナー 関光デザイン事務所
〒842-0002 佐賀県神埼町大字田道ヶ里2225
代表 岡光信也

■審査講評

本商品は、限られた広さの部屋に暮らす人々を対象に、2層式の畳ベッドとテーブルを兼ねる収納ボックスの組み合わせによって、室内での多様なライフスタイルに対応できる家具である。

限られた部屋でのライフシーンを予測しながら、築後のイ草(畳)と大川の家具をコラボレーションした日本型の組み合わせ家具の着眼点と、畳の特性を活かした実直な造形処理が高く評価された。特に、競争の激しい家具業界にあって、地域産業の異業種交流を図り、「求められるから造る」から日本独自のオリジナリティを探索しながらライフスタイルを「提案するために創る」に、ものづくりの考え方の新たな方向性を示唆する商品であり、今後のシリーズ化などの展開が期待される。

インターフェース部門



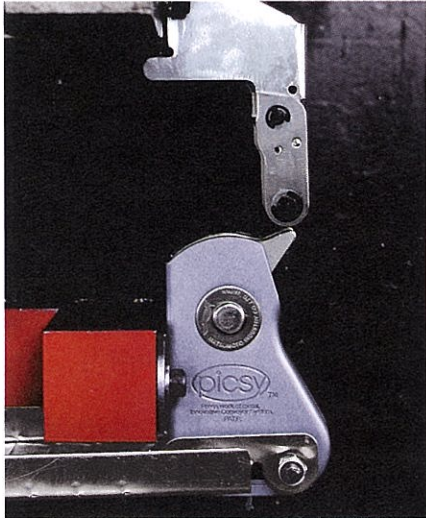
- 商品名 筑前博多丹念石鹸 「つるるとさらり」
- 企業名 (有)オフィスK
〒819-0161 福岡市西区今宿東2-28-9
代表取締役 松永利恵
TEL 092-806-4911 FAX 092-806-4982
URL <http://www.kenko-do.net/ofk>
E-mail offisu_k@ybb.ne.jp
- デザイナー 鶴田広告事務所
〒819-0161 福岡市西区今宿東2-8-12-201
代表 鶴田訓義

審査講評

化学合成剤を使用しないことで、過敏肌やアトピー性皮膚障害を患っている人々のために開発された石鹸。石鹸に必要な保湿性は、最新のバイオ技術による納豆のネバネバ成分を配合することで確保し、同時に純物質で造られている完全分解性素材であることから環境負荷が少なく、水質汚染を引き起こさない、人にやさしく環境にやさしい。

新素材・新技術（バイオ）の成果を石鹸に集約して商品化した点と、この商品が持つ最大の特徴である人間の肌へのやさしさや、環境へのやさしさというコンセプトを、段ボールの地肌を生かしたパッケージでうまく表現している点が高く評価された。

テクノロジー部門

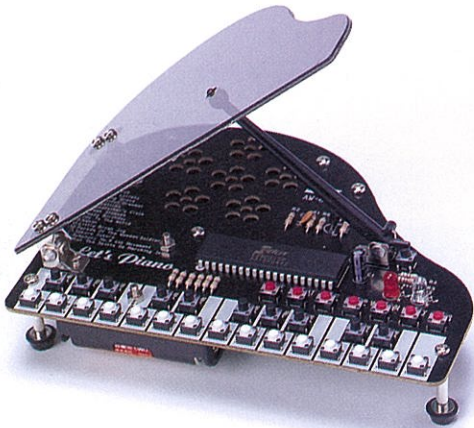


- 商品名 プレスクラップ水平搬出システム「ピクシー」
- 企業名 松本工業(株)
〒802-0065 北九州市小倉北区三萩野1-2-5
代表取締役社長 松本茂樹
TEL 0979-82-1171 FAX 0979-82-1521
URL <http://www.cloopy.co.jp>
E-mail shinsuke@matsumoto-kk.jp
- デザイナー (株)ピー・エー・デザイン
〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-22 CSビル3F
代表取締役 坂口和夫

審査講評

別電源を必要とせずに安全・確実にスクラップを金型の外に搬出させるシステム。プレス製造において長年の課題であったプレス時のスクラップを、簡便な方式で水平に排出させる画期的なシステムに高い評価が得られた。特にビデオによるわかりやすいシステム概要のプレゼンテーションが評価されたが、このシステムの部品に用いられている鳥のメタファーによる造形処理に疑問が残った。消費財ではない、生産財のためのデザインのあり方について再考が望まれる。平成15年度グッドデザイン賞/中小企業庁長官特別賞受賞。

テクノロジー部門

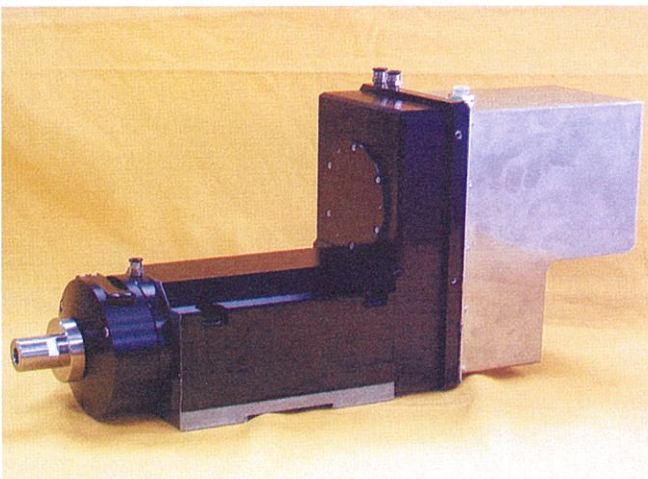


- 商品名 Let'sピアノ (AW-860)
- 企業名 (株)イーケイジャパン
〒818-0105 太宰府市都府楼南2丁目19番30号
代表取締役 井口秀実
TEL 092-923-8235 FAX 092-923-8237
URL <http://www.elekit.co.jp>
E-mail info@elekit.co.jp

審査講評

ICと電子回路で作るピアノのキット。電子機器の工作キットとして見落とされがちな女子生徒をも対象に入れ、シンプルかつ低コストでまとめられていること、人と装置の楽しいインタラクション性などが評価された。基板の強度や端面の処理を加えるなど、さらにオリジナルなキット商品に向けた今後の開発を期待したい。

テクノロジー部門



- 商品名 40kHz超音波スピンドルユニット
- 企業名 (株)岳将
〒816-0863 春日市須玖南6-149-2
代表取締役 岳 義弘
TEL 092-501-7442 FAX 092-501-7443
URL <http://www.takesho.co.jp>
E-mail info@takesho.co.jp

審査講評

従来の汎用加工機では困難であり、あるいは非能率的であったガラスやセラミックス等の硬脆材料の穴あけ加工や研削加工を行う装置。

外観のデザインには特筆すべき配慮は見受けられないが、セラミックス等の硬脆材料の穴あけ加工、研削加工精度の技術構築に対しての精緻な機能美が評価された。ただ審査するにあたり、技術資料の積極的な提示や分かりやすいプレゼンテーションなど、コミュニケーションデザインの活用が望まれる。

テクノロジー部門

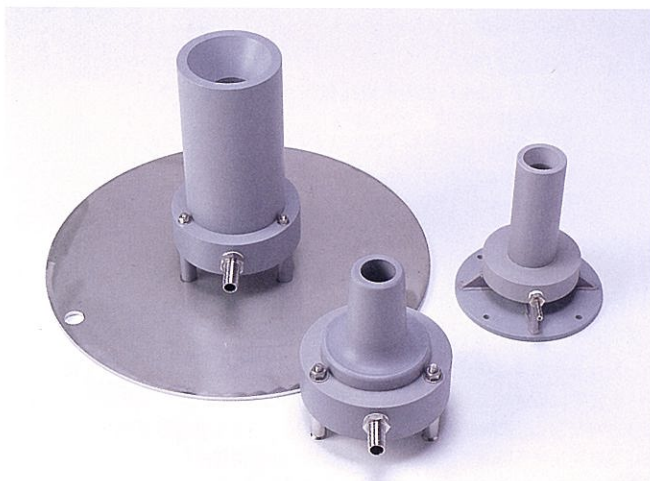


- 商品名 全自動血圧計 FT-1100
- 企業名 (株)パラマ・テック
〒812-0068 福岡市東区社領2-19-8
取締役会長 深水哲二
TEL 092-623-0831 FAX 092-623-0925
URL <http://www.parama-tech.com>
E-mail a.iitsuka@parama-tech.com

審査講評

全自動血圧計。ディスプレイの表示デザインやインターフェースは分かりやすく良くまとまっていることが評価された。ただし、曲面を多用した外観デザインに違和感はないが、腕を挿入し自分で画面操作をする時の操作性に若干の難がある点や、微妙な振動でエラーが出ることなど、機能性と造形性の両面からのより一層の完成度を期待したい。

テクノロジー部門



- 商品名 トルネーター (TORNADOR)
- 企業名 (株)理研
〒807-0813 北九州市八幡西区夕原町8-2
代表取締役 田口研治
TEL 093-621-3241 FAX 093-621-3272
E-mail kt-riken@vesta.ocn.ne.jp

審査講評

浄化槽または培養槽において、強力な攪拌力により浄化効果、優れた培養効果を実現する装置。革新的な浄化装置を製品に結びつけた開発意欲が評価された。技術評価を問わず実績は確認できたが、外観は試作品のイメージが残る。造形的にはコンパクトで機能的だが、製品の外装材質、色彩、ディテールの処理等で商品力のアップを期待したい。

環境・福祉部門



- 商品名 エイブルチェア タイプII
- 企業名 (株)有菌製作所
〒805-8538 北九州市八幡東区東田1-7-5
代表取締役 有菌秀昭
TEL 093-661-1010 FAX 093-671-1110
URL <http://www.arizono.co.jp>
E-mail arizono@orange.ocn.ne.jp

- デザイナー 白石模型製作所
〒811-0202 福岡市東区和白1丁目3-22和白サンシャイン707号
代表 白石拓

審査講評

座位保持機能を高めた介護用車椅子。体格や症状に合わせて座面と背もたれの角度、肘掛の高さなど各部の調節が可能。高齢化社会の中での介護用車椅子開発を座位保持機能面から取り組んでいることが評価された。しかし、介護される側にたつて考えると、色彩がやや派手で目立ちすぎないか、操作性に満足できるかなど、今後、機能面とデザイン面相互から細かなディテールの完成度も含め検討や改良を期待したい。

環境・福祉部門



- 商品名 エコバイオ・ブロック EBB wave
- 企業名 コヨウ(株)
〒835-0006 瀬高町大字坂田169番地
代表取締役 古賀雅之
TEL 0944-63-3133 FAX 0944-63-6211
URL <http://eco-bio-block.jp>
E-mail info@koyoh.jp

審査講評

家庭・農業・畜舎の雑排水浄化を行うバイオ・ブロック。河川の浄化等環境対策製品として大がかりな装置を必要とせずに、ブロック敷きによる簡便な設置性によって浄化性能を有するものに結びつけた開発姿勢が評価された。今後は、ブロックの形状、色、強度等の施工性能など、設置環境を考慮したデザイン検討が望まれる。

環境・福祉部門



- 商品名 雨傘除水器 かさからっと
- 企業名 昭和鉄工(株)
〒812-8587 福岡市東区箱崎ふ頭三丁目1番35号
代表取締役社長 山本駿一
TEL 092-651-2939 FAX 092-651-0558
URL <http://www.showa.co.jp/>
E-mail y_hirota@showa.co.jp
- デザイナー (株)ピー・イー・デザイン
〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-22 CSビル3F
代表取締役 坂口和夫

審査講評

傘についた水滴を簡単な動作で取り除くことが可能な装置。傘袋が不要で電気などのエネルギーを使用しないエコロジカルな商品。傘の水滴を簡単な操作で取り除く装置であり、ホテルやアパート、店舗などで、その性能が発揮できるものと評価された。ただし、使用方法に学習性を伴う装置であることから、灰皿などに誤認されない使用方法を誘引する人と装置のわかりやすい関係を形態化するためのデザイン面での工夫が求められる。

環境・福祉部門



- 商品名 パブリックタワー
- 企業名 日本乾溜工業(株)
〒806-0001 北九州市八幡西区築地町10-20
代表取締役社長 金井忠廣
TEL 092-629-6406 FAX 092-629-6417
URL <http://www.kanryu.co.jp>
E-mail ide@kanryu.co.jp
- デザイナー YKK AP(株)
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-9-11 大成博多駅ビル8F
部長 隈本博文

審査講評

太陽光蓄電/白色LED照明器具。照明器具の省エネ、高寿命、小型化を可能とした白色LEDと太陽光蓄電を採用したシンプルなデザインが評価された。過剰な造形処理が多い関連製品に比べて本製品のスタンダードデザインは、景観を整える公共財として優れており、この路線を活かした今後のシリーズ化などの展開を期待したい。

環境・福祉部門

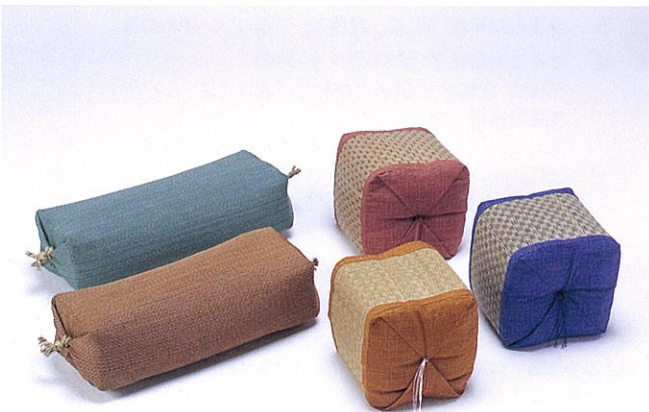


- 商品名 バシーマバスタオルサイズ
- 企業名 龍宮(株)
〒839-1306 吉井町大字新治278
代表取締役社長 梯 行一
TEL 09437-5-3148 FAX 09437-5-3140
URL <http://www3.ocn.ne.jp/~ryugu/>
E-mail ryugu@crux.ocn.ne.jp

■審査講評

医療用のガーゼと脱脂綿を利用した吸収力の良い軽いバスタオル。商品名「バシーマ」は、シーツとしての機能は使用者に認知され全国的に普及しつつある商品であり、この素材の特徴をキルティング等に工夫することによりバスタオルへの展開を進めていることが評価された。今後、湯上がり用やベビー用商品などへの商品展開と販売促進につながる包装などのデザイン面での工夫が期待される。

ライフスタイル部門



- 商品名 サイコ口枕・角枕
- 企業名 (株)イケヒコ・コーポレーション
〒830-0424 大木町三八松1052
代表取締役 猪口芳範
TEL 0944-32-1203 FAX 0944-33-1059
URL <http://www.ikehiko.com>
E-mail t_kabashima@ikehiko.co.jp

■審査講評

カラーバリエーションが豊富なリビングで使用するくつろぎ枕。国産のイ草を用い、リビングで気楽に使用することのできる枕として開発したことが評価された。インテリア性を考慮した形状とカラー展開への努力は認められるが、やや寝具用の枕のイメージが優先しているため、今後は、リビングでの置かれ方や使われ方を詳細に検討しサイズや色彩などの検証を期待したい。

ライフスタイル部門

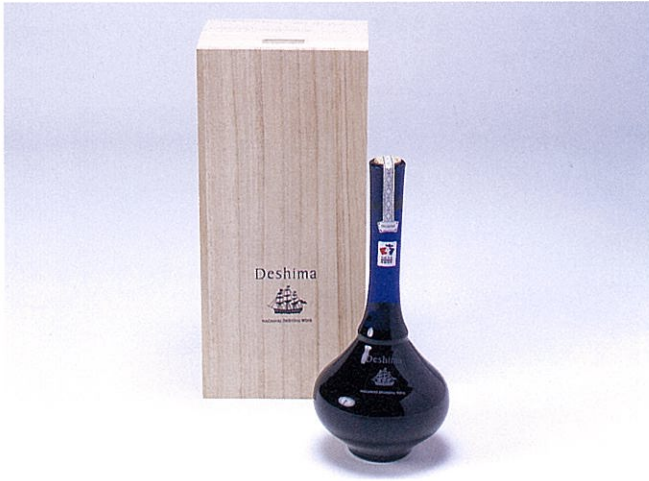


- 商品名 紫野工房 草木染めカーディガン・スカート
- 企業名 西村織物(株)
〒818-0061 筑紫野市紫7丁目3番5号
代表取締役社長 西村悦夫
TEL 092-922-7038 FAX 092-925-2925
URL <http://www.oriya-nishimura.co.jp>
E-mail teruko@oriya-nishimura.co.jp

■審査講評

博多織生地と手染め草木染にて染色した服。昨年の優秀賞受賞商品「草木染めストール」の展開型商品であり、博多織の特性を活かした衣服への応用が評価された。流行を追わないデザインの考え方は好感が持てるが、素材「シルク」の良さやステータス性などを造形に表現する工夫を期待したい。

インターフェース部門



- 商 品 名 出島ギヤマンワイン
- 企 業 名 (株)巨峰ワイン
〒839-1213 田主丸町大字益生田246-1
代表取締役 林田伝兵衛
TEL 09437-2-2382 FAX 09437-2-2483

■審査講評

日蘭交流400周年を記念して造ったワイン。ビードロの吹きガラスの柔らかい線と、濃いブルーの色彩を生かして高級感のあるボトルに仕上げていることが評価された。飲んだ後に花瓶として使うことを考えるのであれば、エッチング以外の(紙のラベルなど)方法を検討することが望まれる。

インターフェース部門



- 商 品 名 沖縄自然草鹸「黒糖、月桃」、「ウコン、びわの葉」
- 企 業 名 まるは油脂化学(株)
〒830-0002 久留米市高野2丁目8-53
代表取締役 林 眞一
TEL 0942-32-9529 FAX 0942-39-4146
URL <http://www.nanairo.co.jp>
E-mail hayashi-s@nanairo.co.jp

■デザイナー

clip
〒815-0083 福岡市南区高宮5-4-21 B-201号
代表 永瀨純子

■審査講評

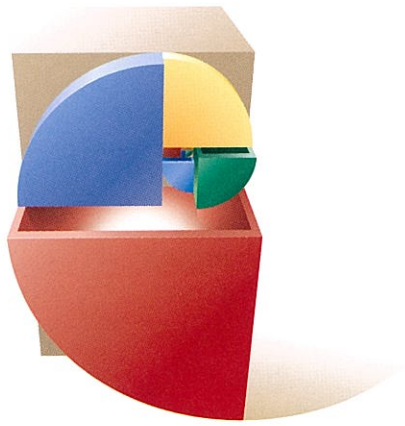
洗顔・浴用固形石鹸。「黒糖、月桃」「ウコン、びわの葉」などの沖縄特産の有効成分を無添加の石鹸素地に練り込み、肌と自然にやさしいという製品のコンセプトを分かりやすくパッケージに表現していることが評価された。包装に使用しているサトウキビの材質を活かしたパッケージデザインの展開が望まれる。

- 応募対象 県内で製造・販売されている製品・商品で反復生産が可能なもの(部品も含む)。
ただし、概ね5年以内にデザインされたもので現在販売されているもの、あるいは今年度発売予定のもの
例：レジャー・スポーツ用品、服飾品、日用品、包装用品、家具・インテリア製品、住宅関連機器、
オフィス・店舗機器、教育機器、医療・福祉機器、情報機器、産業機器、輸送機器、公共空間機器など
- 応募者 県内に事業所を置く中小企業及び地場中堅企業
※地場中堅企業……県内に本社がある資本金30億円以下の企業
- 審査 1次審査会(書類審査)と2次審査会(現物審査)を実施
- 選定基準 1) 商品の市場性
2) 地域産業への影響力
3) デザインの独創性・新規性・先導性
- 応募料 無料(ただし、2次審査における現品の搬入・搬出等に要する経費は応募者の負担)
- 賞の件数 大賞：1件 表彰盾を授与
優秀賞：7件 表彰盾を授与
奨励賞：14件 表彰状を授与
- 部門
 - 地域文化部門……工芸的価値があり、地域に貢献している商品。
 - マテリアル部門……ビジネスの可能性を広げ、その波及効果が大きい、素材・部品等。
 - テクノロジー部門……技術面や性能面が優れている商品。
 - 福祉・環境部門……地球環境に優しい、生活福祉の向上につながる商品。
 - ライフスタイル部門……新しいライフスタイルを提案している商品。
 - インターフェース部門……パッケージ等ユーザーとのインターフェースに優れている。
- 発表 各賞の発表は、表彰式をもって行う。
- 審査情報のフィードバック 2次審査は公開審査とし、ご応募いただいた商品等について直接、審査員から評価を聞く場といたしました。
- 広報・支援 受賞商品の高度化を支援するため、予算の範囲内において外部デザイナー活用費用の一部(1/2以内)を助成します。※助成企業は別途、協議会で決定します。
また、受賞商品の各種展示会への出展支援を行うとともに、受賞商品集の作成やホームページを通じて広報いたします。
- スケジュール 応募締切 平成15年 8月 9日(土)～ 9月10日(水)
審査 平成15年10月 2日(木) <一次審査>・10月16日(木) <二次審査>
表彰式 平成15年11月 4日(火)

-
- 審査委員

委員長：	森田 昌嗣氏	九州大学大学院芸術工学研究院教授
委員：	深澤 直人氏	Naoto Fukasawa Design代表
	勝尾 岳彦氏	日経デザイン編集長
	かねこしんぞう氏	(有)インテックス・コムズ代表取締役
	長峰 秀鷹氏	(有)NT DESIGN代表
	宮本 一伸氏	(株)アイム代表取締役
	大歯 滋喜氏	昭和鉄工(株)常務取締役
	宮下 征一氏	福岡県工業技術センター副所長

-
- 事務局 福岡県商工部 新産業・技術振興課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL 092-643-3435 FAX 092-643-3436
E-mail design@asias-kyushu.com
URL <http://www.joho-fukuoka.or.jp/fsandkyo/>



福岡県産業デザイン協議会・福岡県